

# 経営比較分析表（平成29年度決算）

和歌山県すさみ町 国保すさみ病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	3	-	ド訓	救
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	看護配置	
4,140	2,056	第1種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 方…ガン(放射線)診療

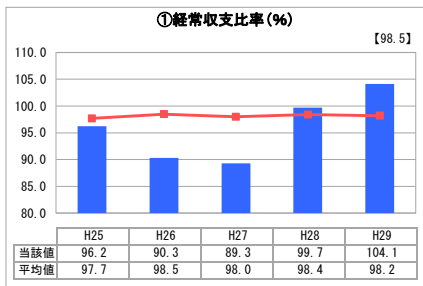
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
48	24	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	72
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
14	19	33

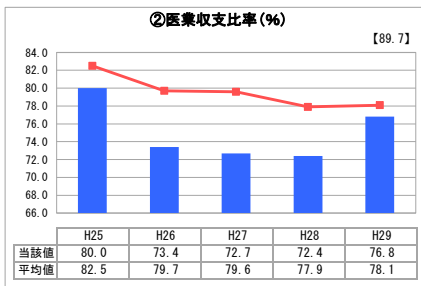
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

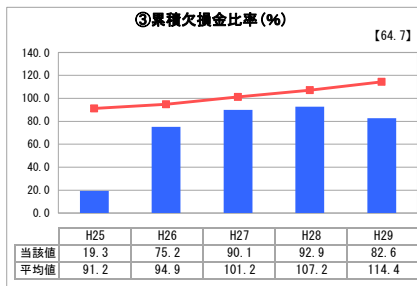
## 1. 経営の健全性・効率性



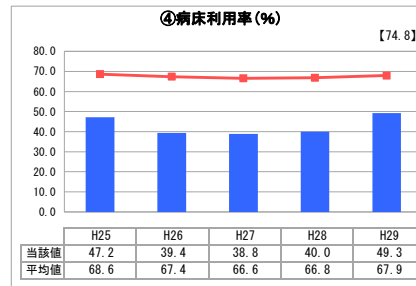
「経常損益」



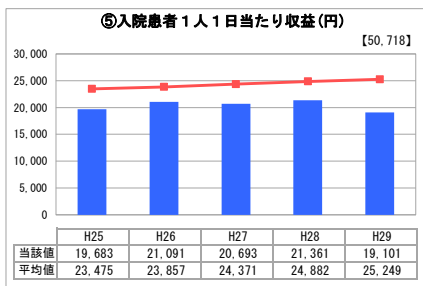
「医業損益」



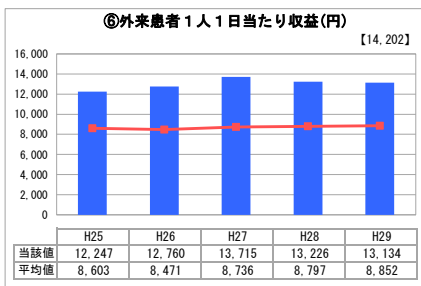
「累積欠損」



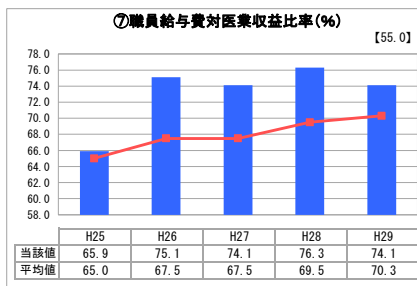
「施設の効率性」



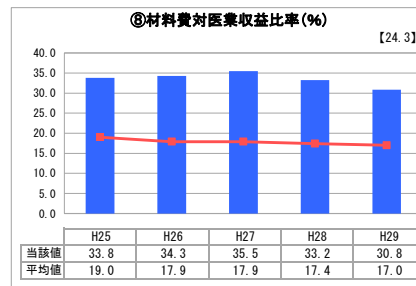
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

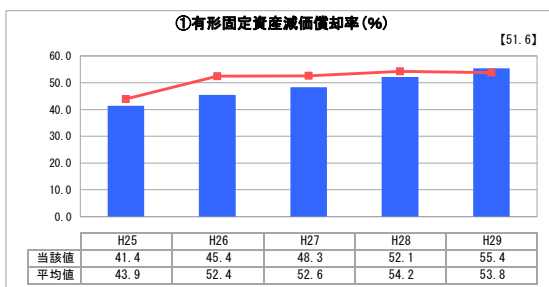


「費用の効率性①」

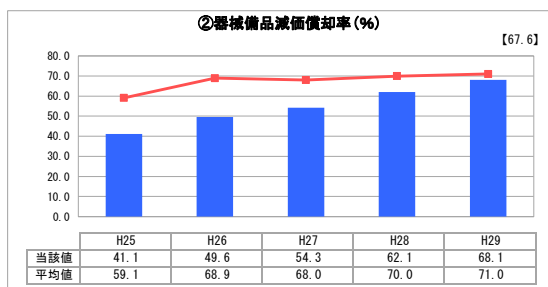


「費用の効率性②」

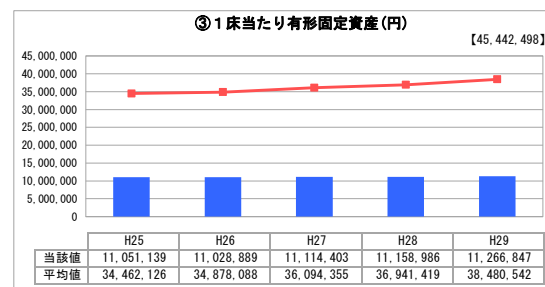
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

## I 地域において担っている役割

国保すさみ病院は白浜町から串本町の間に位置する広大な面積のすさみ町を中心に二次救急を受け持ち、すさみ町および隣接する白浜町日置川地域で唯一入院設備のある医療機関です。また、町内のへき地診療所への医師派遣や健康教室、学生の防護教室そしてドクターカーの配備、災害時には災害支援病院として地域医療に取り組んでいます。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

人口減少や交通の利便性が良くなった事により田辺・白浜地域への病院に患者が流出するなど医業収益が減少している。また、医業収益に対し人件費の割合が年々増加し経営が厳しいものであります。患者数が減少する中で、一般病床のうち地域包括ケア病床への転換や、介護療養院などを検討し、医療収益の確保に努めたい。今後、地域包括支援センターや社会福祉協議会と協力連携し、介護度の高い独居老人や施設に入所できない方の入所を検討し入院患者の確保に努力したい。

### 2. 老朽化の状況について

昭和48年に開設して以来45年が経過しております。その間、建物や設備等の修繕または取替が毎年発生しております。

### 全体総括

上述のとおり経営状況、施設の状況は厳しいものがあります。当院は老朽化と併せて津波浸水区域に立地していることから、高台移転(建替え)計画の策定に着手しております。

今後の人口減少に伴う業務量低下と当町における地域包括ケアシステムにおいて、当院に求められる機能を見据えた「病院移転基本構想」の策定が急務となっております。

移転までの期間は、現施設にて地域包括ケア病床の導入や介護必要患者の積極的な受入等、入院収益の増大を目指すとともに、更なる経費の削減に努めてまいります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。